



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場会社名 ダイコク電機株式会社
コード番号 6430 URL <http://www.daikoku.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栢森 秀行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 丹羽 時重

TEL 052-581-7111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第2四半期 | 25,882 | △6.4 | 2,487 | △31.0 | 2,559 | △31.3 | 1,543 | △28.7 |
| 25年3月期第2四半期 | 27,665 | △1.5 | 3,603 | 70.1 | 3,725 | 80.2 | 2,162 | 100.9 |

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,551百万円 (△28.3%) 25年3月期第2四半期 2,165百万円 (98.9%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第2四半期 | 104.38 | — |
| 25年3月期第2四半期 | 146.30 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 26年3月期第2四半期 | 48,611 | | 30,955 | | 63.7 | |
| 25年3月期 | 56,706 | | 30,439 | | 53.7 | |

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 30,955百万円 25年3月期 30,439百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 20.00 | — | 70.00 | 90.00 |
| 26年3月期 | — | 20.00 | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | 30.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 51,000 | △13.4 | 4,000 | △43.0 | 4,000 | △44.8 | 2,000 | △51.9 | 135.29 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 26年3月期2Q | 14,783,900 株 | 25年3月期 | 14,783,900 株 |
| 26年3月期2Q | 488 株 | 25年3月期 | 488 株 |
| 26年3月期2Q | 14,783,412 株 | 25年3月期2Q | 14,783,545 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関しては、添付資料3ページの「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報..... | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報..... | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報..... | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報..... | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項..... | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動..... | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用..... | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示..... | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表..... | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表..... | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書..... | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間..... | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間..... | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記..... | 8 |
| (4) セグメント情報等..... | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記..... | 9 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策により企業の業況判断や雇用情勢は改善されるなか、設備投資や個人消費は持ち直しの動きが見られ、デフレ状況から緩やかに回復しつつあります。

当社グループが携わる余暇産業であるパチンコ業界におきましては、まだ波及効果は出てきておらず、パチンコ遊技機では、依然として4円貸しパチンコの稼動が低下しており、顧客であるパチンコホールでは、厳しい状況が続いております。

このような市場環境のなか、情報システム事業におきましては、ファンに向けたホール環境の遊技性向上を目指した情報公開機器「B i G M O」や「I L - X」の拡販とCRユニット「V E G A S I A」の販売強化に努めました。また全国主要都市において展示会「M I R A I G A T E 2 0 1 3～次世代エンターテイメント・ホールづくりの新基準～」を開催し、多くのホール関係者が来場され、高く評価をいただきました。制御システム事業におきましては、「顧客への貢献」を目指して、演出ユニットの企画提案活動や、グループ会社を含めた開発ラインの増強を図り、企画開発力強化に取り組みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高258億82百万円（前年同期比6.4%減）、営業利益24億87百万円（同31.0%減）、経常利益25億59百万円（同31.3%減）、四半期純利益15億43百万円（同28.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(情報システム事業)

当事業の第2四半期連結累計期間は、ホール店舗システムと一体となりセキュリティや効率的な運用を評価されたCRユニット「V E G A S I A」及び遊技台の多様なゲーム性をファンに分かりやすく伝える情報公開機器「B i G M O」や多彩なイルミネーションの呼出ランプ「I L - X」等が引き続き市場に評価されました。また、M I R A I G A T E ネットワークを活用したホール支援サービス「C IIスタンダード」もサービス内容の充実を図り顧客満足度の更なる向上を図りましたが、新製品リリースにより大きく売上を伸ばした昨年実績には及びませんでした。

この結果、当事業の売上高は155億62百万円（前年同期比6.9%減）、セグメント利益は29億50百万円（同26.8%減）となりました。

(制御システム事業)

当事業の第2四半期連結累計期間は、企画提案力の強化、及びグループ会社との融合による開発ラインの増強に努めました。

この結果、当事業の売上高は103億20百万円（前年同期比5.7%減）、セグメント利益は5億8百万円（同7.5%減）となりました。

(注) セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に仕入債務の減少や法人税等の支払による現預金の減少、前第3、4四半期連結会計期間に比べ当第2四半期連結累計期間において売上が低調に推移したことによる受取手形の減少により、前連結会計年度末に比べ80億94百万円減少の486億11百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、主に前第3、4四半期連結会計期間に比べ当第2四半期連結累計期間において仕入計上が少なかったことによる仕入債務の減少及び未払法人税等の減少により、前連結会計年度末に比べ86億11百万円減少の176億55百万円となりました。

当第2四半期連結会計年度末の純資産は、配当金の支払より当四半期純利益が大きかったことによる利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ5億16百万円増加の309億55百万円となり、自己資本比率は63.7%（前連結会計年度末比10.0ポイント上昇）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の通期の業績予想につきましては、平成25年5月13日発表の業績予想に変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（平成25年6月28日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 18,506,088 | 13,318,352 |
| 受取手形及び売掛金 | 11,538,600 | 9,846,376 |
| 商品及び製品 | 5,670,199 | 5,114,298 |
| 仕掛品 | 126,550 | 54,565 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,851,110 | 3,208,483 |
| 繰延税金資産 | 487,980 | 127,587 |
| その他 | 676,944 | 820,074 |
| 貸倒引当金 | △67,660 | △46,602 |
| 流動資産合計 | 39,789,814 | 32,443,135 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,316,498 | 4,167,680 |
| 土地 | 4,220,795 | 4,220,795 |
| その他(純額) | 969,029 | 891,524 |
| 有形固定資産合計 | 9,506,323 | 9,280,000 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 1,617,077 | 1,508,204 |
| その他 | 135,762 | 125,022 |
| 無形固定資産合計 | 1,752,839 | 1,633,226 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 2,464,963 | 2,135,597 |
| 投資不動産(純額) | 971,415 | 964,442 |
| 長期預金 | 600,000 | 500,000 |
| その他 | 1,874,733 | 1,895,931 |
| 貸倒引当金 | △253,494 | △240,485 |
| 投資その他の資産合計 | 5,657,618 | 5,255,485 |
| 固定資産合計 | 16,916,781 | 16,168,712 |
| 資産合計 | 56,706,595 | 48,611,848 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 18,137,268 | 13,297,627 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 399,866 | 399,866 |
| 未払法人税等 | 2,731,980 | 300,398 |
| 役員賞与引当金 | 178,884 | 134,413 |
| その他 | 3,096,633 | 2,060,238 |
| 流動負債合計 | 24,544,634 | 16,192,544 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 870,133 | 600,200 |
| 退職給付引当金 | 248,091 | 246,293 |
| 役員退職慰労引当金 | 370,617 | 385,607 |
| その他 | 233,784 | 231,214 |
| 固定負債合計 | 1,722,627 | 1,463,315 |
| 負債合計 | 26,267,261 | 17,655,859 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 674,000 | 674,000 |
| 資本剰余金 | 680,008 | 680,008 |
| 利益剰余金 | 29,079,569 | 29,587,772 |
| 自己株式 | △945 | △945 |
| 株主資本合計 | 30,432,632 | 30,940,835 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 6,701 | 15,153 |
| その他の包括利益累計額合計 | 6,701 | 15,153 |
| 純資産合計 | 30,439,333 | 30,955,988 |
| 負債純資産合計 | 56,706,595 | 48,611,848 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 27,665,742 | 25,882,630 |
| 売上原価 | 18,557,574 | 17,703,598 |
| 売上総利益 | 9,108,168 | 8,179,031 |
| 延払販売未実現利益戻入 | 9,188 | 12,617 |
| 延払販売未実現利益控除 | 24,005 | — |
| 差引売上総利益 | 9,093,350 | 8,191,648 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,490,263 | 5,704,071 |
| 営業利益 | 3,603,087 | 2,487,576 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,757 | 3,393 |
| 受取配当金 | 6,035 | 5,984 |
| 不動産賃貸料 | 36,431 | 36,275 |
| その他 | 117,237 | 60,338 |
| 営業外収益合計 | 165,460 | 105,992 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 13,510 | 3,422 |
| 支払手数料 | 8,016 | 8,000 |
| 不動産賃貸費用 | 21,437 | 21,983 |
| その他 | 43 | 487 |
| 営業外費用合計 | 43,007 | 33,894 |
| 経常利益 | 3,725,541 | 2,559,674 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 840 | — |
| 関係会社株式売却益 | 40,630 | — |
| 負ののれん発生益 | 2,685 | — |
| その他 | 114 | — |
| 特別利益合計 | 44,270 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,031 | 25,410 |
| 投資有価証券評価損 | — | 19,999 |
| 減損損失 | 103,136 | — |
| その他 | 15,130 | — |
| 特別損失合計 | 120,298 | 45,410 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,649,513 | 2,514,264 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,684,008 | 286,075 |
| 法人税等調整額 | △200,594 | 685,148 |
| 法人税等合計 | 1,483,413 | 971,223 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,166,100 | 1,543,041 |
| 少数株主利益 | 3,313 | — |
| 四半期純利益 | 2,162,786 | 1,543,041 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,166,100 | 1,543,041 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1,007 | 8,452 |
| その他の包括利益合計 | △1,007 | 8,452 |
| 四半期包括利益 | 2,165,092 | 1,551,493 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,161,779 | 1,551,493 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 3,313 | — |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注2) |
|-----------------------|------------|------------|------------|-------------|---------------------------|
| | 情報システム事業 | 制御システム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 16,718,363 | 10,947,379 | 27,665,742 | — | 27,665,742 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 6,383 | 612 | 6,995 | △6,995 | — |
| 計 | 16,724,746 | 10,947,991 | 27,672,738 | △6,995 | 27,665,742 |
| セグメント利益 | 4,030,313 | 549,108 | 4,579,422 | △976,334 | 3,603,087 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△976,334千円には、セグメント間取引消去△854千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△975,480千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「制御システム事業」セグメントにおいて、今後利用計画のない遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として、特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、103,136千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 四半期連結損益 計算書計上額 (注2) |
|-----------------------|------------|------------|------------|-------------|---------------------------|
| | 情報システム事業 | 制御システム事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 15,562,503 | 10,320,126 | 25,882,630 | — | 25,882,630 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 15,562,503 | 10,320,126 | 25,882,630 | — | 25,882,630 |
| セグメント利益 | 2,950,413 | 508,012 | 3,458,425 | △970,848 | 2,487,576 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△970,848千円には、セグメント間取引消去1,387千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△972,235千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。